

第2回 キャビネット会議提出案件

役職名 法人化検討推進委員会
委員長 L 杉山 南見夫

下記について答申致します。

法人化に関する提案

1. (仮称)一般社団法人 330-A 地区の設立

従来の任意団体ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区の活動・機能等すべてをそのまま一般社団法人化する。

現在の一般社団法人 330-A 地区支援会を活用する。又は新法人を設立し統合する。

2. 公益財団法人 の検討

330-A 地区の慈善部門として公益財団法人 の検討を行う。

仕組みについてはライオンズクラブ国際協会と LCIF の関係性に倣うこととする。

目 的

1.(仮称)一般社団法人 330-A 地区

①任意の団体から社会的に責任ある存在となる。

②330-A 地区の事務局用不動産を購入する為に設立された「一般社団法人 330-A 地区支援会」が新法人と一つになる事により、本来あるべき姿を実現させる。

2.公益財団法人

①国際協会の一員としてその責務を果たしながら活動すると同時に、より広域的、より予算規模の大きな事業への助成が可能となる。

②税の減免を受けられる団体となる事により、会員及篤志家による献金の受け皿となる事ができる。

③これらにより、従来よりも更に大きな社会的貢献を果たすことが可能になる。そしてそれが我々にとって長年の懸案であった会員数の減少に歯止めをかけると同時に、会員増につながる事が期待できる。